

～ふるさとの魅力とあなたの笑顔が輝く情報誌～

広報 田野畑

Tanohata Village Public Relations Magazine

9

September.2025

広報たのはた No.702

誇りを胸に
はたちの船出—



今月の表紙

田野畑村20歳の集い（8月17日）。
式典終了後、はたちの船に乗り、
笑顔を見せる20歳の皆さん（関
連記事は2～5頁）。

20歳の新たな船出25人それぞれの航路へー

村は8月17日、令和7年度田野畑村20歳の集いをホテル羅賀荘で開催しました。

式典には、本年度20歳を迎える25人（男性6人、女性19人）のうち16人が出席。受け付けを済ませた出席者たちは、久しぶりに会う友人たちと、近況報告などで盛り上がっていました。

式典では、佐々木靖村長が「若い力や斬新な発想力により、村の発展に寄与する存在になってくれることを願っています」と式辞。中学校時代の恩師、松岡裕美さん（現・久慈市立久慈中学校教諭）は「地域のため、誰かのために力を貸すことができる皆さんなので、すてきな大人になってくれると信じています」と激励しました。

式典後、出席者は中学時代の写真や映像で当時を振り返り、12年前自分に向けて書いた手紙などが入ったタイムカプセルを開封し、思い出話に花を咲かせていました。その後は、島の越漁港へ移動し、はたちの船（北山崎断崖クルーズ）に乗船。古里の景色を見つめ、決意を新たに大人への第一歩を踏み出しました。



20歳の門出を祝い恩師らと記念撮影



大人の仲間入りをした20歳の皆さん



真剣な表情で式典に臨む



式典会場入り口で記念撮影



中学校時代の映像が上映され笑顔がこぼれる



思い出の中学校生活を振り返る



はたちの船は笑い声であふれた



タイムカプセルの中には自分に宛てた手紙が



友人と共に笑顔の船出



今日の思い出をしっかりと記録



誓いの言葉を述べる坂本崇さん

最後になりますが、ご多忙の中、ご列席いただきました田野畑村長 佐々木様をはじめ、ご来賓の皆様 に、深く御礼申し上げますとともに、本日こうして大切な節目を迎えられたことに感謝し、二十歳の誓い いたします。（原文のまま掲載）

の心を忘れず、周囲と助け合いながら歩んでいきたいと思っています。

これまで私たちを支え、育ててくださった家族や先生方、地域の皆様に、改めて心より感謝申し上げます。そして、ここ田野畑村で生まれ育ったことを誇りに思い、感謝の気持ちを行動で示していきたいよう、一歩ずつ努力してまいります。

20歳の誓い 坂本崇さん

本日は、私たちのためにこのような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。参加者を代表いたしまして、心より御礼申し上げます。

私たちは、幼いころに東日本大震災を経験し、その後の復興の過程を身近に見て育ちました。また、学生生活においては、新型コロナウイルスの流行に直面し、日々の活動に多くの制限がありました。これらの経験を通して、人と人とのつながりの大切さ、何気ない日常の尊さを身をもって感じました。

今、私たちは二十歳を迎え、一人の大人として、社会の一員として、自らの言動に責任を持ち、困難な時代をしなやかに生き抜く強さと柔軟さを身に付けていかなければなりません。AIやデジタル技術が進化する現代だからこそ、思いやりや感謝といった人としての



畠山 弥来さん (甲地)



武田 柚姫さん (北山)



高橋 彩華さん (浜岩泉)



上机 瑠愛さん (西和野)



有谷 拓翔さん (机)



山根 恵太さん (羅賀)



町平 希凜さん (菅窪)



早野 花音さん (島越)



熊谷 和香さん (島越)



熊谷 陽香さん (猿山)



工藤 陸大さん (西和野)



誓い新たに大人への船出



佐々木 美緒さん (島越)



佐々木 咲幸さん (浜岩泉)



坂本 崇さん (田野畑)



砂森 美咲輝さん (羅賀)



佐藤 まつりさん (西和野)



■写真の説明

1_ 北山崎の第1展望台で記念撮影／2_ 歓迎のあいさつをする三浦光昂君（田野畑小6年）／3_ 深谷市の児童を出迎える本村の児童／4_ 民俗資料館で村の歴史を学ぶ／5・8・9_ 新しい友達と記念撮影／6_ 鵜の巣断崖からの景色を目に焼き付ける／7_ 交流のきっかけとなった「畠山神社」を見学／10_ 郷土料理「ひゅうず」作りに真剣に取り組む／11_ 交流事業の感想を発表する佐々木望空さん／12_ たくさんの思い出を胸に深谷市へ向けて出発／13_ 再会を信じて笑顔でお別れ



第25回深谷市・田野畑村小学生交流事業

心に刻んだ貴重な体験 友好深めた4日間

友好都市から30人が来村
本村の小学生と体験交流

第25回深谷市・田野畑村小学生交流事業が7月29日から8月1日まで、3泊4日の日程で行われました。

この交流事業は平成10年に始まり、隔年でお互いの市村を訪れて交流を続けてきました。今年は本村に深谷市の5、6年生30人が来村。本村からは5、6年生25人が参加し、さまざまな体験を通じて交流しました。

初日はオリエンテーションを行い、緊張した様子で交流が始まりました。2日目は、畠山神社で交流のきっかけとなった「畠山重忠」について理解を深め、民俗資料館では、三閉伊一揆や村の歴史を学習。郷土料理「ひゅうず」作りにも挑戦しました。

3日目は、北山崎や鵜の巣断崖で村の景色を楽しみ、お別れ会ではプレゼントの交換を行いました。

7月30日、津波警報発表 交流事業にも大きな影響

交流事業2日目の7月30日、午前8時37分、本村を含む太平洋沿岸に津波注意報が発表されました。児童たちは震災学習列車に乗車するため、三陸鉄道久慈駅へ向かうバスの車内

で津波注意報の発表を聞きました。注意報は警報に引き上げられ、交流事業にも大きな影響を与えました。

震災学習列車は中止となり、沿岸部に位置するホテル羅賓荘への宿泊も困難に。本村の児童はそれぞれの自宅に戻り、深谷市の児童は岩泉町内のホテルへ宿泊。児童からは、津波や交流事業の中止を心配する声が上がりましたが、津波による本村への物的被害はなく、交流事業は内容を変更して最後まで行われました。

しかし、楽しみにしていたサッパ船や塩づくり体験、菅窪鹿踊体験などの中止を余儀なくされました。

不安の中でも貴重な体験 市村の交流はこれからも

それでも児童たちは、限られた時間や不安の中で友好を深め、貴重な体験を心に刻みました。

最終日は、送別セレモニーを行い、深谷市の児童へサッパ船乗船券を贈呈。佐々木望空さん（田野畑小6年）は「友達ができうれしかったですが、また会えることを信じて、笑顔でお別れします」と送別のメッセージ。金井悠真君（常盤小6年）は「もつと田野畑村にいたいと思いました。これからも田野畑村との交流を深めていきたいです」と力強く語り、これからのつながりを誓いました。

佐々木氏が再選

当 1204票 佐々木 靖氏 (64) 無・現
840票 石原 弘氏 (67) 無・元

任期満了(8月20日)に伴う田野畑村長選は8月3日、
投票が行われ、即日開票の結果、現職の佐々木靖氏
(64)Ⅱ切牛Ⅱが元職の石原弘氏(67)Ⅱ田野畑Ⅱを破り
2選を果たしました。



佐々木 靖氏 ささき・やすし

昭和36年4月切牛地区生まれ。宇都宮大
学工学部卒。昭和60年村役場に入庁。復
興対策課主幹、総務課長などを歴任し、
平成29年1月に退職。令和3年の田野畑
村長選で初当選。切牛地区在住、64歳。

投票区別投票率

投票区	有権者数	投票者数	投票率	順位
田野畑	297	230	77.44	14
沼袋	82	59	71.95	17
羅賀	268	229	85.45	3
大芦	140	119	85.00	4
島越	158	131	82.91	9
七滝	66	54	81.82	12
猿山	66	51	77.27	15
机	114	96	84.21	6
甲地	146	124	84.93	5
北山	90	71	78.89	13
田代	61	50	81.97	11
西和野	551	460	83.48	8
切牛	211	194	91.94	1
真木沢	88	74	84.09	7
明戸	66	48	72.73	16
巢合	45	41	91.11	2
尾肝要	57	47	82.46	10
計	2,506	2,078	82.92	

投票率は82・92パーセント
投票は、午前7時から午後6時まで、
村内17カ所の投票所で行われました。
当日の有権者数は、2506人(男
1260人、女1246人)。投票率
は82・92%(男81・83%、女84・03%)
で前回(令和3年)の88・87%を5・
95ポイント下回りました。
当選証書付与式は8月4日、村役場
で行われ、村選挙管理委員会の根本地
俊機委員長から佐々木靖氏に当選証書
が手渡されました。
任期は、8月21日から令和11年8月
20日までの4年間です。



ありがとう エミ先生

英語指導講師のエミ・ヒノサ
ワさんが7月31日、2年間の任
期を終えました。エミさんに村
で過ごした2年間を振り返って
もらいました。



―田野畑村の印象を教えてください。
―エミ 自然が美しく住みやす
い場所だと思いました。海や
山がない地域から来たので、本
当にきれいな所だと感じました。
―趣味の絵画について。村では
どのような絵を描きましたか。
―エミ 田野畑牛乳や北川食堂
の海鮮丼、鹿踊の絵を描きまし
た。小中学校では、英語の掲示
板にも絵を描いて子どもたちに
楽しんでもらいました。また田
野畑村を訪れて、もっと村の絵
を描きたいです。

―印象に残っている出来事は何
ですか。
―エミ 村の人と話せたこと、
子どもたちと一緒に遊んだこと
です。それから、思惟大橋から
見える、海と山に囲まれた景色
がとても印象に残っています。
―今後の予定を教えてください。
―エミ 救急救命士を目指して
医学の勉強を行う予定です。将
来は救急医になりたいと思っ
ています。
―最後に村の皆さんに一言お願
いします。
―エミ いつか必ず田野畑村を
訪れたいです。この2年間、一
緒に思い出をつくれた人たちに
また会いたいです。



エミ先生おわかれパーティーの様子

ハックの家・花咲き織り工房で 裂き織り体験を開催します



▲申し込み
はこちら

- ◆日時：10月3日(金)
午前10時～正午
- ◆場所：ハックの家・花咲き織
り工房
- ◆内容：▼裂き織りコースター
作り▼ハックの家利用者との
交流
- ◆講師：ハックの家
竹下美恵子理事長
- ◆対象：18歳以上の人
- ◆定員：6人
- ◆参加費：200円
- ◆持ち物：はさみ
- ◆申込期限：9月24日(水)
- ◆申し込み方法：電話または、
専用申し込みフォームから
- ◆その他：作成したコースター
は村民文化展に出展します
- ◆申し込み・問い合わせ先：教
育委員会(☎34-2226)

秋の夜を彩る 花と灯りの クラフト講座を開催します

- ◆日時：10月17日(金)
午後6時～8時
- ◆場所：アズビイ学習センター
- ◆内容：ハーバリウムとジェル
キャンドルホルダー作り
- ◆講師：花兵衛
菊地香雅里さん
- ◆対象：18歳以上の人
- ◆定員：20人
- ◆参加費：2500円
- ◆持ち物：ビニール手袋、はさ
み、エプロン、紙袋(作品持
ち帰り用)
- ◆申込期限：10月1日(水)
- ◆申し込み方法：電話または、
専用申し込みフォームから
- ◆申し込み・問い合わせ先：教
育委員会(☎34-2226)



▲申し込み
はこちら

「たのはた くらしがたり（夏号）」を発行



▲電子版はこちら

昭和から令和へ伝えたい、村のなりわいと暮らしを発信するフリーペーパー「たのはた くらしがたり」を発行しました。村役場や村内の観光施設で配布するほか、スマートフォンなどから電子版を読むことができます。

◆問い合わせ先：企画観光課
(☎34-2111)

带状疱疹予防接種費用を助成しています

◆対象：50歳以上の村民で過去に助成を受けていない人

◆助成額・助成回数

- ①生ワクチン：4千円・1回
②不活化ワクチン：1万円・2回

◆助成方法

○村診療所での接種：接種費用の請求時に、助成額を差し引きます

○村診療所以外での接種：事前

に保健センターへ連絡してください

◆その他：不活化ワクチンの助成額を増額しました。今年度既に不活化ワクチン接種費用の助成を受けている人には、差額分を追加で助成します。

詳しくは、対象者に送付するお知らせを確認してください

◆申請・問い合わせ先：保健センター（☎33-3102）

村民文化展の出品作品を募集

11月1～4日に開催を予定している村民文化展の出品作品を募集します。

◆募集作品：▼絵画▼書▼写真

▼工芸▼被服▼手芸▼園芸など

◆対象：村民、村出身者、村内の事業所などに勤務する人

◆出品方法：受付期間内にアズ

◆受付期間：10月20日(月)～25日(土) 午前9時～午後4時

◆その他：個人は1人5点まで。団体で出品する場合は、事前に連絡してください

◆問い合わせ先：教育委員会（☎34-2226）

最後の走りに大きな声援を

第50回村駅伝競走記念大会を開催します



昨年の村駅伝競走大会の様子

50回の節目を迎え、最後の開催となる「第50回田野畑村駅伝競走記念大会」を行います。皆さんの声援で選手の後押しをお願いします。

◆日時：10月5日(日) 午前9時30分～

◆発着点：アズビイ体育館

◆問い合わせ先：教育委員会（☎34-2226）

村営住宅などの入居者を募集

村営住宅などの入居者を募集します。

◆入居資格：次の全てに該当する人

○村営住宅・災害公営住宅

①60歳以上または、同居する親族がいる

②収入要件を満たしている

③住宅に困窮している

④村税などの滞納がない

⑤暴力団員ではない

※災害公営住宅は被災者以外も入居可能です

○定住促進住宅

①家賃の支払いが可能

②村税などの滞納がない

③暴力団員ではない

④村に住民登録が可能

◆申し込み方法：次の書類を提出してください。申請書は村ホームページからダウンロードできます

①入居申請書

②所得証明書(最新年のもの)

③住民票(入居者全員分)

④納税証明書(入居者全員分)

◆入居可能日

○村営住宅・災害公営住宅：10

月1日以降

○定住促進住宅：随時

◆申込期限

○村営住宅・災害公営住宅：9月16日(水)

○定住促進住宅：随時受け付け

※先着順で受け付けます

◆その他

①連帯保証人が必要です

※村が認めた家賃債務保証法人も可

②ペットの飼育はできません

村への移住を希望する

子育て世帯に家賃補助

村外から移住を希望する子育て世帯に、最大10年間、定住促進住宅の家賃を補助します。

◆対象：村へ移住・定住を希望する人で、同居する中学生以下の子どもまたは、妊娠中の配偶者がいる

◆補助額：家賃の半額を補助

◆申し込み・問い合わせ先：地域整備課（☎34-2113）

村営住宅
災害公営住宅

定住促進住宅

5年に1度の国勢調査に協力を

10月1日を基準日として、国勢調査を実施します。この調査は、5年に1度、日本に住んでいる全ての人と世帯を対象に行う大規模な統計調査です。

人口や世帯数、居住状況などを調査し、社会福祉、雇用政策、山村振興・過疎対策や防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられます。

9月下旬ごろから、調査員が調査票を配布しますので、調査への協力をお願いします。

回答は、パソコン、スマートフォン、タブレット端末などによるインターネット回答が便利です。紙の調査票での回答は、専用の封筒で郵送できるほか、調査員に直接提出することも可能です。

◆対象：日本に住んでいる全ての人、世帯(外国人も含む)

◆回答期間

○インターネット：9月20日(土)～10月8日(水)

○郵送：10月1日(水)～8日(水)

◆問い合わせ先：総務課（☎34-2111）

5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査2025

10.1

https://www.kokusei2025.go.jp/

国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。



かき氷屋さん也大盛況



スイカ割りに挑戦

児童が手作りの夏祭りを満喫

放課後児童クラブ（三浦千穂子所長）では8月7日、夏祭りを開催し、夏休み中の児童たちが手作りの出店やスイカ割りなどを楽しみました。

児童たちは、射的やスーパーボールすくい、水ヨーヨー釣りなどの出店を楽しみ、スイカ割りでは大盛り上がり。かき氷やポップコーン、焼きそばなどを味わい、夏祭りを満喫しました。佐藤杏さん（田野畑小2年）は、「射的で一等の景品を2つも取れた」と喜びの表情を見せていました。

海水浴場で夏の思い出つくる

村は7月19日から8月17日までの30日間、机浜海水浴場を開設。期間中は、村内外からおよそ600人が訪れ、海水浴を楽しみました。

昨年より14日早い梅雨明けとなった今年の夏。青空が広がり、真夏日に迫る気温となった8月13日は、涼を求める多くの家族連れでにぎわいました。訪れた人たちは、砂浜で遊んだり、浮輪を使って波に揺られたりしながら、夏の日を楽しんでいました。



親子連れでにぎわう机浜海水浴場

あまチアがこども園でダンス

あまちゃんの街PRキャラバン隊「あまチア」が8月5日、たのはたこども園を訪れ園児たちと交流しました。

この日は、あまチアのメンバー4人が海女をモチーフにした衣装とウニをイメージしたポンポンを持って園児の前に登場。ダンスやクイズで園児たちと交流しました。佐藤結芽ちゃん（6）は「ダンスが楽しかった。上手に踊れた」とにっこり。和山汐杏ちゃん（4）は「あまチアのお姉さんがかわかった」と笑顔を見せていました。



一緒にダンスを踊ったあまチアの4人と園児たち



サッパ船アドベンチャーズを楽しむ来場者

机浜番屋で「ばんぱく」開催

体験村・たのはたネットワーク（楠田拓郎理事長）では8月13～15日の3日間、体験型観光イベント・番屋体験博覧会「ばんぱく」を開催しました。

期間中は、サッパ船アドベンチャーズの定期運航や番屋ガイド、シーカヤック・サップ体験会のほか、みちのく潮風トレイルの整備や夜釣り体験などが行われ、およそ140人が来場。会場となった机浜番屋群は、観光やお盆の帰省などで訪れた来場者でにぎわいました。



ふるさと小包の初出荷を見送る関係者ら

ふるさと小包で乳製品届ける

村産業開発公社（理事長・工藤光幸副村長）では8月1日、日本郵便が行う通信販売サービス「ふるさと小包」を活用して、たのはたヨーグルトなどをセットにした商品の販売を開始しました。

出荷式は8月8日、公社事務所前で行われ、郵便局関係者ら15人が出席。1日の出荷上限数となる80セットを初出荷しました。工藤理事長は「広く販売されることで、酪農家や村民の励みになる。今後の売り上げに期待したい」とあいさつしました。

長根繁雄さんの長寿をお祝い

長根繁雄さん＝田野畑＝が8月15日、100歳を迎えました。

誕生日を目前に控えた8月6日、繁雄さんが入所する特別養護老人ホーム寿生苑を佐々木靖村長が訪れ、花束や記念品を贈り長寿をお祝い。家族や職員などが温かい拍手で祝福しました。

寿生苑へも訪れることがある普代村の伝統芸能「鵜鳥神楽」を楽しみにしているという繁雄さんは、「毎朝起きることが使命」と力強く話していました。



家族や寿生苑職員から祝福を受けた長根繁雄さん㊤

9月9日は「救急の日」

9月9日は「救急の日」。また、9月7～13日は救急医療週間です。救急の日と救急医療週間は、救急業務と救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図るために国によって定められたものです。

◆救急車を適正に利用しましょう

救急車は緊急に病院へ搬送しなければならないときに出勤するもので、決して病院までの交通手段ではありません。本当に救急車を必要としている人のために、適正な利用に協力をお願いします。

◆応急手当を身に付けましょう

心臓や呼吸が止まった人に対する応急手当を、救命処置と言います。

救急隊が到着するまでの間に、応急手当

が適切に実施されれば、大きな救命効果が得られます。救命講習を受講して、応急手当に関する知識と技術を身に付けましょう。

心肺蘇生法などを学ぶ普通救命講習や上級講習の受講は、宮古消防署田野畑分署で受け付けています。また、WEBでも受講することができます。WEB講習を修了した人が受講証明書発行から約1カ月以内に普通救命講習や上級講習を受講する場合、受講時間が短縮されます。詳しくは、宮古地区広域行政組合消防本部ホームページを確認してください。



◀WEB講習
はこちら



認知症ってどんな病気？

認知症は、脳の細胞に異常が起こり記憶力や判断力などの機能が低下することで、日常生活に支障が出る状態を指します。85歳以上では約半数の人が認知症になると言われています。

認知症になっても、周りの人の理解や協力があれば、その人らしい生活を続けることができます。認知症のことを知り、支え合える地域を目指しましょう。

◆認知症の症状の例

- ①直近の出来事や経験を忘れてしまう
- ②日時や曜日、場所などが分からなくなる
- ③料理などの計画や手順が苦手になり、同時に2つ以上のことができなくなる
- ④掃除や趣味などを行う意欲がなくなる

◆認知症の人と接するときに配慮したいこと

- ①できたことを褒める

②分かりやすくゆっくり話す。また、話を聞くとときは言葉が出るまで待つ

③手伝うときは、言葉を掛けながら行う

◆認知症の予防

認知症は、運動習慣や食生活の改善、社会参加などで発症や進行を遅らせることができます。「認知症カフェ」や「はつらつ教室」などに参加し地域の人と交流する機会を持ちましょう。

◆村地域包括支援センターに相談してください

村地域包括支援センター（保健センター内）では、認知症についての正しい知識を学び、地域や職場で認知症の人や家族を支えるサポーター養成講座を行っています。また、認知症のことや利用できるサービスなどについての相談を受け付けていますので、いつでも問い合わせてください。

はまなす掲示板 教育委員会 (☎34-2226)

アズビィ楽習センター図書室で貸し出している、岩手県立図書館の本を紹介します。

◆県立図書館の本200冊を貸し出し中

アズビィ楽習センター図書室には、岩手県立図書館から借りてきた本が200冊あり、これらの本も皆さんに貸し出しています。県立図書館の本は毎年2回、6月と12月に入れ替えています。



◆県内の図書館から取り寄せできます

探している本がアズビィ楽習センター図書室にないときは、県内の図書室から取り寄せることができます。費用は無料です。

■一般書

サラとソロモン

エスター&ジェリー・ヒックス 著

サラの周りは意地悪なクラスメイトや嫌な先生ばかり。ある日、フクロウのソロモンから空の飛び方を教わることに。その方法は、この世界で幸せに生きるための方法と同じだった。



■児童書

いのちをつなぐ犬
夢之丞物語

佐藤 真澄 著

海外でも活動する災害救助犬「夢之丞（ゆめのすけ）」。「勇ましい表情で颯爽と歩く彼は、人におびえ、ケージの中で震えていた元捨て犬だった」。これは、広島県で本当にあった命の物語です。



食改さんの健康レシピ 保健センター (☎33-3102)

村食生活改善推進員が紹介する健康レシピ



イカじゃがのバターしょうゆ炒め

※1人当たりの栄養価…エネルギー169kcal、食塩1.7g

食改さんからのアドバイス…今回はササギを入れましたが、小ネギやピーマン、シシトウなどでも代用できます。ニンニクを使うと食欲が湧きます。

■材料（2人分）

イカ	1杯	油	大さじ1/2
ジャガイモ	大1個	バター	10g
ササギ	2本	しょうゆ	大さじ1/2
ニンニク	1/2片	塩こしょう	少々

■作り方

- ①…イカは下処理をして、15mm幅に切る。ジャガイモは皮をむいて乱切りにし、耐熱容器に入れてラップをかけ、600Wの電子レンジで2～3分加熱する
- ②…ササギは斜めに細切りにする
- ③…フライパンに油とみじん切りのニンニクを入れて火にかけ、香りが立ってきたら①を入れて炒める。②を加えてさらに炒め、バター、しょうゆを加えて全体になじませ、塩こしょうで味を調えたら完成

お知らせ

知 健康のこと相談してください

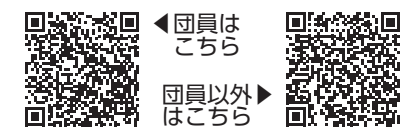
健診や運動、栄養などの健康に関する相談に保健師と栄養士が応じます。

- ◆日時… 9月19日(金)
午前10時～11時
- ◆場所… 島越地区コミュニティセンター
- ◆対象… 村民
- ◆内容… ▶健康に関する相談▶筋肉量の測定—など
- ◆その他… 相談の内容により、必要な関係機関を紹介します
- ◆問い合わせ先… 保健センター (☎33-3102)

募 アズビィ図書室でお月見開催

村は、たのはたっ子わんぱくランド「まんまるお月見ナイト」を開催します。夜のアズビィ図書室で仲秋の名月を楽しみましょう。

- ◆日時… 10月6日(月)
午後5時～7時
- ◆場所… アズビィ楽習センター
- ◆対象… 小学生
- ◆定員… 15人
- ◆内容… ▶練り切り作り▶絵本の読み聞かせ▶図書室探索▶星空観察—
- ◆参加費… 500円
- ◆持ち物… エプロン、三角巾、ふきん、懐中電灯、飲み物
- ◆申込期限… 9月24日(水)
- ◆申し込み方法… 電話または、専用申し込みフォームから
- ◆申し込み・問い合わせ先… 教育委員会 (☎34-2226)



知 認知症カフェを開催します

認知症カフェは、認知症の正しい知識を学んだり、お茶を飲んだりしながら楽しく過ごせる場所です。申し込みは不要です。

- ◆日時… 9月12日(金)
午後1時30分～2時30分
- ◆場所… 旧保健センター
- ◆対象… 認知症に関心のある人
- ◆内容… 認知症に関するミニ講話など
- ◆参加費… 100円
- ◆その他… 認知症や介護の相談に専門員が応じます
- ◆問い合わせ先… 地域包括支援センター(保健センター内 ☎33-3102)

募 スマホサロンの参加者を募集

村は、スマートフォンやタブレット端末などの使い方を学ぶ、スマホサロンを開催します。

- ◆日時… 9月10日(水)
午後1時～3時
- ◆場所… アズビィ楽習センター
- ◆対象… おおむね60歳以上の人
- ◆内容… インターネットの利用
- ◆参加費… 無料
- ◆持ち物… スマートフォンなど
- ◆問い合わせ先… 教育委員会 (☎34-2226)

知 はかりの定期検査を実施します

商店や個人などで取引と証明に使用するはかりは、2年に1度の定期検査が法律で義務付けられています。検査通知書が届いた人は、通知書に記載された日時・会場で受検してください。

- ◆問い合わせ先… 企画観光課 (☎34-2111)

募 参加者などを募集中

知 いろいろなお知らせ

知 食からの健康Life教室を開催

村は、食からの健康Life教室～高血圧予防～を開催します。

- ◆日時… 9月18日(木)
午前10時30分～正午
- ◆場所… 保健センター
- ◆内容… ▶塩分・血圧測定▶講話▶軽体操▶調理実習—
- ◆参加費… 無料
- ◆持ち物… エプロン、三角巾
- ◆申込期限… 9月11日(木)
- ◆申し込み・問い合わせ先… 保健センター(☎33-3102)

知 女性のための無料法律相談会

▶相続▶遺言▶成年後見▶家族間の問題—などで悩んでいる女性からの相談に、女性の司法書士が応じます。

- ◆日時… 9月23日(火)
午前10時～午後1時
- ◆場所… 県司法書士会館(盛岡市本町通2-12-18)
- ◆電話相談… ☎019-656-0561
- ◆予約・問い合わせ先… 県司法書士会(☎019-622-3372)

募 フリーマーケットの出店者募集

- ◆日時… 9月28日(日)
午前9時～正午
- ◆場所… みやこ広域リサイクルセンター(宮古市小山田2-102)
- ◆対象… 田野畑村、宮古市、山田町、岩泉町に住んでいる人
- ◆定員… 24人
- ◆参加費… 無料
- ◆持ち物… 出店場所用シート
- ◆申込期限… 9月26日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ先… 宮古地区広域行政組合施設課(☎0193-64-7111)

募 寿生会で臨時職員を募集

社会福祉法人寿生会では、次のとおり臨時職員を募集しています。

- ◆職種・人数… 調理職員・1人、事務職員・1人
- ◆採用期日… 随時
- ◆必要資格… 普通自動車運転免許
※資格、経験の有無は問いません
※調理職員については、調理師資格があれば厚遇します
- ◆給与… 当法人規定に基づき支給します
- ◆加入保険… 雇用、労災、健康、厚生
- ◆各種手当… 扶養、通勤、住宅、賞与年2回(6月、12月)
- ◆申し込み方法… 電話で問い合わせください
- ◆問い合わせ先… 社会福祉法人寿生会(☎33-3221担当：中机、小松山)

知 中学生向けプログラミング教室

県立大学宮古短期大学部では中学生を対象に、マイコンボード「micro:bit」を使用したプログラミング教室を開催します。

- ◆日時… 10月5日(日)
午後1時～4時30分
- ◆場所… 県立大学宮古短期大学部(宮古市河南1-5-1)
- ◆対象… 田野畑村、宮古市、山田町、岩泉町の中学生
- ◆定員… 10人程度
- ◆受講料… 無料
- ◆申込期限… 9月30日(火)
- ◆申し込み方法… 電話で申し込んでください
- ◆申し込み・問い合わせ先… 県立大学宮古短期大学部(☎0193-64-2230)

知 震災身元不明者に関する相談会

岩泉警察署では、東日本大震災による身元不明者に関する相談会を開催します。

- ◆日時… 9月17日(水)
午後1時30分～3時30分
- ◆場所… 岩泉警察署(岩泉町岩泉字太田23-4)
- ◆内容… ▶県内で発見された身元不明者の似顔絵や着用衣類の写真の公開▶身元不明者に関する相談—
- ◆問い合わせ先… 岩泉警察署(☎31-0110担当：次長)

知 2割負担の負担額が変わります

後期高齢者医療保険について、自己負担割合が2割となる人の負担を抑える配慮処置が、9月30日で終了します。

- また、10月以降の外来医療による自己負担限度額は、1カ月当たり18,000円になります。
- ◆問い合わせ先… 県後期高齢者医療広域連合(☎019-606-7507)

知 軍艦高雄に関する講演会を開催

県立図書館では、「軍艦高雄」に関する講演会を開催します。申し込みは不要です。

- ◆日時… 9月27日(土)
午後1時30分～3時30分
- ◆場所… アズビィ楽習センター
※オンラインで盛岡会場とつないで実施
- ◆内容… ▶講演▶パネルディスカッション—
- ◆入場料… 無料
- ◆問い合わせ先… 県立図書館(☎019-606-1730)

人口と世帯		火 災	
8月1日現在()は前月比		(7月21日～8月20日)	
人口	2,841人(－3)	火 災 の【今月】	0件
男	1,423人(－3)	発生件数【今年】	0件
女	1,418人(±0)	無火災の連続記録	
世帯	1,326世帯(+2)	(8月20日現在)	492日

知 県警音楽隊ふれあいコンサート

- ◆日時… 9月6日(土)
午後1時30分～3時
- ◆場所… 岩泉町民会館(岩泉町岩泉字松橋21-1)
- ◆内容… ▶ふれあいコンサート▶交通安全講話—
- ◆入場料… 無料
- ◆問い合わせ先… 岩泉警察署(☎31-0110担当：次長)

知 ひとり親のための相談窓口

ひとり親家庭等応援サポートセンターでは、相談窓口を設置しています。

- ◆開設日時… 平日、第3土曜日
午前9時～午後5時15分
※第2、3金曜日は午後9時まで
- ◆場所… ふれあいランド岩手内(盛岡市三本柳8-1-3)
- ◆対象… ひとり親とその家族
- ◆相談料… 無料
- ◆相談方法… ▶電話▶来所▶メール▶通信アプリLINE—
- ◆問い合わせ先… ひとり親家庭等応援サポートセンター(☎019-601-7021)

知 三陸国際芸術祭2025を開催

三陸国際芸術推進委員会では、三陸国際芸術祭2025in釜石を開催します。本村からは、大宮神楽が出演します。

- ◆開催日… 10月4日(土)、5日(日)
- ◆場 所… 釜 石 市 民 ホ ー ル TETTO(釜石市大町1-1-9)
- ◆内容… 三陸沿岸地域15団体による芸能など
- ◆入場料… 無料
- ◆問い合わせ先… みんなのしるし(☎0192-47-5123)

広報クイズ

正解者の中から抽選で3名様に、タノくんキーホルダーが当たります。



◆応募方法…はがきに問題の答え、住所、氏名を書いて、村役場企画観光課にお送りください。当選者の発表に氏名の掲載を希望しない人は、氏名と一緒にペンネームやインシヤルなどを書いてください。

◆締め切り…9月16日(火)

Q 8月17日に開催された20歳の集いの出席者は何人？

- A) 16人
B) 19人
C) 25人

■前号(8月号)の正解
Q→C

■先月当選者
佐々木 柊音さん(田野畑)
北野 広郷さん(愛知県)

おめでた おくやみ

[令和7年7月届け出分]
(敬称略)

■安らかに ～お悔やみ～
佐 藤 成 男 (94) 田野畑
佐々木 文 良 (86) 明 戸
佐 藤 澄 子 (88) 田野畑

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のときに戸籍係の窓口に申し出てください

令和7年度「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

村づくりへの温かいご支援、応援ありがとうございます。

令和7年4月1日～8月20日

田野畑むらづくり基金寄付額		13,917,000円
内 訳	むらづくり基金寄付額	201,000円 5件(村内3件、県内0件、県外2件)
	返礼品あり むらづくり基金寄付額	13,716,000円 901件(県内47件、県外854件)

返礼品ありむらづくり基金は、ふるさと納税制度を活用しています。
「田野畑むらづくり基金」の申し込みは、村ホームページをご覧ください。

◆問い合わせ先…特定政策推進室(☎34-2111)

役立ちカレンダー

期間：9月1日(月)～10月5日(日)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
9月 1日(月)	村県民税2期 国民健康保険税3期 納期限			税務会計課
	介護保険料3期 後期高齢者医療保険料2期 納期限			住民生活課
2日(火)	貯筋運動教室	保健センター	13:30～14:45	保健センター
	男性の貯筋運動教室	保健センター	15:00～16:00	
9日(火)	貯筋運動教室	保健センター	13:30～14:45	保健センター
	男性の貯筋運動教室	保健センター	15:00～16:00	
10日(水)	スマホサロン	アズビィ楽習センター	13:00～15:00	教育委員会
12日(金)	認知症カフェ	旧保健センター	13:30～14:30	保健センター
14日(日)	趣味・教養講座 はじめての茶道	アズビィ楽習センター	13:00～15:00	教育委員会
16日(火)	貯筋運動教室	保健センター	13:30～14:45	保健センター
	男性の貯筋運動教室	保健センター	15:00～16:00	
17日(水)	乳幼児健診	保健センター	12:00～15:00	保健センター
18日(木)	食からの健康Life教室	保健センター	10:30～12:00	
19日(金)	健康相談	島越地区 コミュニティセンター	10:00～11:00	教育委員会
20日(土)	親子家庭教育学級 親子スキンケア教室	アズビィホール	10:30～11:45	
22日(月)	敬老会	ホテル羅賀荘	11:00～13:00	保健センター
24日(水)	貯筋運動教室	保健センター	13:30～14:45	
	男性の貯筋運動教室	保健センター	15:00～16:00	
30日(火)	国民健康保険税4期 納期限			税務会計課
	介護保険料4期 後期高齢者医療保険料3期 納期限			住民生活課
10月 3日(金)	健康相談	机地区開発センター	10:00～11:00	保健センター
	趣味・教養講座 花咲き織り体験	ハックの家	10:00～12:00	教育委員会
	5日(日)	村駅伝競走記念大会	アズビィ体育館発着	

村役場(代表) ☎34-2111 / 税務会計課 ☎34-2112 / 地域整備課 ☎34-2113 / 住民生活課 ☎34-2114
教育委員会 ☎34-2226 / 医科診療所 ☎33-3101 / 歯科診療所 ☎33-3100 / 保健センター ☎33-3102

夢は美容師になること お客さんを笑顔にしたい

私はスポ少バレーを頑張っています。友達がバレーを始めたこと、楽しそうだったことがきっかけで、3年生の時に始めました。目標は県大会ベスト4。負けているときでも、粘り強く戦える雰囲気をつくりたいです。

将来の夢は、美容師になること。小さい頃からヘアアレンジが好きだったので、美容師の仕事に興味を持ちました。お客さんを笑顔にできる美容師になりたいです。

大村 心陽さん
おおむら・こはる 田野畑小6年



地域包括支援センター ～介護予防教室～ はつらつ教室

村は、介護予防教室「はつらつ教室」を開催しています。体を動かし、おしゃべりをしたり、笑ったりすることで心と体の健康につながります。9月2、8、9、25、29日は、田野畑小の児童との世代間交流を行います。

◆参加費…無料

◆内容…▶体や頭の体操▶ゲーム▶情報交換—など

◆問い合わせ先…地域包括支援センター(保健センター内 ☎33-3102)

9月・10月の日程

月日	場所	時間
9月 2日(火)	切牛地区公民館	10:00～11:30
3日(水)	北山地区総合センター	10:00～11:30
8日(月)	アズビィホール	10:00～11:30
9日(火)	机地区開発センター	10:00～11:30
11日(木)	和野地区公民館	10:00～11:30
16日(火)	巢合地区公民館	10:00～11:30
17日(水)	甲地地区公民館	10:00～11:30
24日(水)	沼袋地区公民館	10:00～11:30
25日(木)	羅賀地区コミュニティセンター	10:00～11:30
29日(月)	黎明台団地集会所	10:00～11:30
10月 1日(水)	切牛地区公民館	10:00～11:30
2日(木)	北山地区総合センター	10:00～11:30
6日(月)	西和野自治会館	10:00～11:30
7日(火)	机地区開発センター	10:00～11:30
9日(木)	和野地区公民館	10:00～11:30



■写真の説明

1_自慢の乳製品
で村をPR / 2_村
の商品を求める大
勢の人でにぎわっ
た / 3_シイタケ
やコンブなどの特
産品も並ぶ



岩手たのはたミルクフェア
盛岡市のmonakaで開催

岩手たのはたミルクフェア2025（村産業開発公社主催）が8月23、24日の両日、盛岡市の複合商業施設「monaka」で開かれ、乳製品や特産品などの販売を通して村をPRしました。

わが家のアイドル掲載募集中

成長の記念に、お子さんの写真を掲載しませんか。対象は村内に住所がある1歳ぐらいから小学校入学前までのお子さん。かわいい笑顔で、村の皆さんに元気を届けてください。きょうだいそろっての掲載も受け付けています。

掲載を希望する人は、村役場企画観光課広報担当（☎34-2111）まで連絡をお願いします。後日、撮影に伺います。希望者が多い場合は、初掲載の子どもを優先します。



編集ごぼれ話

▼穏やかな雰囲気の中で行われた20歳の集い。本年度20歳を迎える皆さんが中学校生活最後の年を過ごした令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた年でした。当時の広報たのはたを読み返してみると、学校行事の規模縮小や部活動の大会中止など、多くことが制限された中でも前向きに取り組む皆さんの姿がありました。

▼そんな困難を経験して大人に成長した皆さんは、これからもう丁寧な生活を営み、周囲への感謝を忘れず、努力を積み重ね日々精進していくことと思います。そして、笑顔と貯金が溢れる、安全で幸せな人生が待っているはず。皆さんの今後が何にも制限されることなく、自らのために挑戦できる人生であることを願っています。20歳を迎える皆さん、本当におめでとうございます。

▼深谷市・田野畑村小学生交流事業は、津波警報の影響がありました。児童たちにとっては全てが大切な経験になったと思います。しかし、サップ船に乗れなかったことは心残りのはず。深谷市から来てくれた皆さん、サップ船の乗船券を握りしめて、また田野畑村に来てください。待ってます。

（企画観光課 熊谷 航大）

